平成22年度予算第二特別委員会質問要旨

局別審查 平成22年3月12日

質問者 (質問順)

勝委員(自民党) 1 黒 川

(自 民 党) 横山正人委員

井 上 大 右 委 員 (民主党)

島 直 子 委 員 (公明党) 4 福

幡 正 雄 委 員 (民ヨコ) 5 小

安全管理局

局別審査

1 黒 川 勝 委員(自民党)

- 1 平成22年度歳入歳出予算について
- (1) 22年度予算編成に当たっての局長の感想を伺いたい。
- (2) 歳入予算が前年度と比較して増となった理由について伺いたい。
- (3) 歳出予算が前年度と比較して減となった理由について伺いたい。
- (4) 事業見直しについて、どのような取組を行ったのか。

2 消防団について

- (1)消防団の役割と自治会との関係について伺いたい。
- (2) 22年度の消防団に係る予算減額の内容について伺いたい。
- (3) 資機材や被服費の予算減額が大きいことによる影響と対策について伺いたい。
- (4) 運営費の交付から、消防団運営事務費となった理由について伺いたい。
- (5)変更になった内容と購入物品の執行について伺いたい。
- (6)消防団運営事務費における消防団員への周知について伺いたい。

3 横浜型救急システムについて

- (1)新たに導入した救命活動隊の1隊あたりの救急出場件数について伺いたい。
- (2) 救命活動隊による奏功事例について伺いたい。
- (3) コールトリアージにおいて重篤な傷病者に対する識別は的確に行われているのか。
- (4) コールトリアージでのカテゴリーCの割合が低いという課題に対して、どのような改善対策を行っているのか。
- (5) 現場の救急隊等からの意見聴取の実施状況について伺いたい。
- (6) 現場からの聴取で得られた改善意見にはどのようなものがあったのか。
- (7) 今後の部隊運用等の改善に向けた取組について伺いたい。
- (8) 横浜型救急システムに係るこれまでの市民周知への取組について伺いたい。

- 4 脱温暖化対策への取組について
- (1) LED防犯灯以外の脱温暖化対策の取組は、どのような対策を講じているのか。
- (2) 局トータルとしての脱温暖化対策への取組の考え方について伺いたい。
- (3)消防署や出張所などの庁舎における家庭用燃料電池の導入について、検討は行っているのか。
- 5 日本カーリット爆発火災について
- (1)被害状況について伺いたい。
- (2)消防活動上、どのような点に留意したのか。
- (3) 火災原因調査の状況について伺いたい。
- (4) 金沢区の臨海部にある工業団地における、過去の災害発生状況について伺いたい。
- (5) 安全管理局では、火災発生を受けての予防対策として、どのような対応を図っているのか。
- (6) 工業団地では防災に対してどのような取組を行い、その取組へ消防がどのような協力を行っているか。
- 6 特殊勤務手当について
- (1)緊急走行に対して特殊勤務手当を支給する理由について伺いたい。
- (2)緊急走行以外に特殊勤務手当の支給対象となると考えられる業務はないのか。
- (3) 今後、どのような考え方で消防の特殊勤務手当を検討していくのか。
- 7 横浜市業務継続計画(地震編)について
- (1) 震災対策としては防災計画が用意されているにもかかわらず、さらにBCP (地震編) を策定する意義について伺いたい。
- (2) BCP(地震編)ではどのような想定シナリオに基づき作成しているのか。
- (3) 20年度、21年度にどのような作業を行ってきたのか。
- (4)計画策定にあたっての課題と対策について伺いたい。

8 局名称変更について

- (1) 局名称変更による必要経費について伺いたい。
- (2)組織機構の見直しについて、どのように考えているのか。
- (3) 今後の危機管理のあり方について伺いたい。

2 横 山 正 人 委員(自民党)

- 1 LED防犯灯について
- (1) 21年度設置工事の入札状況について伺いたい。
- (要望) 1灯でも多く設置するよう強く要望します。
- (2) LED特許侵害に対する認識について伺いたい。
- (3) LED防犯灯の消費電力と電気料金について伺いたい。
- (4) LED防犯灯の技術改革の可能性について伺いたい。
- (5) 電気料金の低廉化に向けた取組について伺いたい。
- (6) 自治会・町内会が設置し、市が補助するなど、設置費を節減すべきであると 考えるが、当局の見解を伺いたい。
- (意見) 局の事業費によりLED防犯灯に更新していくことと併せて、区役所でも 地域の実情に応じて、区づくり予算に防犯灯設置費を計上することが望まし いと考えます。
- (7) 全灯LED化に向けた考え方について伺いたい。
- 2 消防出張所の整備について
- (1) 新たな消防出張所の配置基準はどのようになっているのか。
- (2) 横浜型消防力再編計画の中で整備を予定している消防出張所は、どこが残っているのか。
- (3)横浜型消防力再編計画における奈良消防出張所の位置づけと必要性について 伺いたい。
- (4) 奈良消防出張所の整備に向けて、これまでどのような取組を行ってきたのか。
- (5) 今回の奈良消防出張所には地域要望の高い安全安心ステーションや消防団器 具置場が設計に含まれているのか。
- (6) 21年度に実施設計が完了するにもかかわらず、今回計上が見送られた理由を伺いたい。
- (7)地域への説明はどのような状況にあるのか。

- (8) 今後の整備スケジュールの考えについて伺いたい。
- (要望) 局長が答弁しました内容の確実な履行と早期着工、竣工、供用開始を要望 します。

3 井 上 大 右 委員(民主党)

- 1 平成22年度予算について
- (1) 22年度に重点的に進める事業は何か。
- (2)緊急走行に対する特殊勤務手当を計上することとした経緯について伺いたい。
- (3) 同様の特殊勤務手当に関する他都市の支給状況はどのようになっているのか。
- 2 APEC対応について
- (1) APECに向けた事前対策をどのように考えているのか。
- (2) APEC関連予算の4,100万円余の内訳は、どのようになっているのか。
- (3) 海外での大規模なイベント等に関連したテロの発生状況はどのようになっているのか。
- (4) どのような災害を想定し、どのような体制を講じるのか。
- 3 横浜型救急システムと消防隊の運用について
- (1) 救急活動を実施する際に一時的に消防隊が3名となる場合とはどのような場合なのか。
- (2)救急活動を通じた消防隊の3名編成は例外的なものと考えてよいのか。
- (3)消防隊が3名編成で火災に出場した場合、どのような活動になるのか。
- (4)消防職員の負担軽減に向けた、近年の装備の改善状況について伺いたい。
- (5) 今後のトリアージの精度向上に向けた基本的な取組姿勢について伺いたい。

- 4 LED型防犯灯について
- (1) 本年度導入のLED型防犯灯の仕様決定方法について伺いたい。
- (2) 仕様のポイントについて伺いたい。
- (3) 青色防犯灯の効果と導入の考え方について伺いたい。
- (4) 今後の技術開発に応じた仕様の見直しについて伺いたい。
- (要望) 今後、更に積極的に設置に取り組むよう要望します。
- 5 住宅火災における焼死者の防止について
- (1)最近10年間の状況を含めて、21年中の火災による自殺者を除く死者の発生状況について伺いたい。
- (2) 定額給付金の寄附金を活用した住宅用火災警報器の抽選にもれた市民 に対しては、どのように対応したのか。
- (3) 来年度の補助金に要する予算が不足した場合の対応について伺いたい。
- (4) 普及率100パーセントに向けた来年度の取組について伺いたい。
- 6 小規模福祉施設等における防火対策について
- (1) グループホームなど小規模福祉施設の市内の状況について伺いたい。
- (2) 小規模福祉施設の火災予防上の課題と対策について伺いたい。
- (3) 個室型店舗の市内の状況について伺いたい。
- (4)個室型店舗の火災予防上の課題とその対策について伺いたい。
- (要望)住宅、福祉施設、店舗について、火災による死者が発生しないよう、 取組を一層強化されますよう要望します。
- 7 危険物施設の災害予防について
- (1) 20年に発生した金沢区の爆発火災の概要について伺いたい。
- (2)事故に対する当局の処置について伺いたい。
- (3) 今回の火災後の日本カーリットに対する当局の指導とその結果について伺いたい。
- (4) 日本カーリットと同様の高圧反応釜の市内の設置状況はどのようにな

っているのか。

- (5) 危険物施設の市内の状況と災害の発生状況を、最近10年の傾向を含めて伺いたい。
- (6) 危険物施設の災害絶無に向けた当局の取組を伺いたい。

4 福島直子委員(公明党)

- 1 救急救命体制の充実について
- (1) 救急搬送について
 - ア 21年5月の消防法の一部改正の目的は何か。
 - イ 具体的な改正の内容について、警防部長に伺いたい。
 - ウ 消防法の改正を受けた神奈川県における対応はどのようになってい るのか。
 - エ 消防法の改正を受けた本市の対応状況はどのようになっているのか。
 - オー消防と医療の連携の促進についての取組状況について伺いたい。
 - カ 22年度の救急救命士にかかわる教育計画と予算について伺いたい。
- (2) 応急手当の普及啓発について
 - ア 応急手当普及啓発事業の目的について伺いたい。
 - イ 応急手当普及啓発事業の実施方法について伺いたい。
 - ウ 22年度の応急手当普及啓発事業の委託内容と普及啓発事業の予算 について伺いたい。
 - エ 目標に対する進ちょく状況について伺いたい。
 - オ 普通救命講習以外の応急手当の知識・技術の普及について伺いたい。
 - カ 中学生に対する応急手当の知識と技術普及の目的と取組実績について伺いたい。
- (要望) 中学生に対する応急手当の講習は、より効果的なあり方を検討して進めるよう要望します。
- 2 コンベンション都市としての危機管理対策について
- (1) コンベンション都市として危機管理の視点での課題は何か。
- (2) 課題に対する本市としての取組の考え方を伺いたい。
- (3) 横浜駅周辺における混乱防止対策の取組について伺いたい。
- (4)他の主要駅周辺での取組について伺いたい。

- (5) 横浜駅周辺における取組を他の主要駅周辺に広げていくことが重要だと考え るがどうか。
- (6)繁華街安心カメラの設置目的及び21年度の活用実績について伺いたい。
- (7) カメラの増設の内容とその効果について伺いたい。
- (8) 区局長を含む市職員への危機管理意識の醸成に向けてどのように取り組んでいるのか。
- (9) 安全・安心な都市として市をあげて取り組む決意について伺いたい。

3 震災対策について

- (1) 22年度予算のリアルタイム地震防災システムの内容について、伺いたい。
- (2) リアルタイム地震防災システムの更新の考え方について伺いたい。
- (3) 大地震が発生した場合の住民被害を最小限にするために、減災に向けた啓発を地域の防災訓練の場を利用して実施するべきと考えるがどうか。
- (4) 家具の転倒防止対策の取組実績について伺いたい。
- (5) 今後の家具の転倒防止対策に向けた考え方について伺いたい。
- (6) 地域防災拠点運営訓練の先進的取組には、どのようなものがあるか。
- (7) 地域防災拠点運営訓練をより実効性あるものとするために、どのような支援 を行っているのか。
- (8) 地域医療救護拠点と連携した訓練も重要だと考えるがどうか。

5 小幡正雄委員(民ヨコ)

- 1 地域における防犯・防火・防災・危機対応能力向上への支援について
- (1) 防災ライセンス養成事業の22年度までの進ちょく率と成果について伺いたい。
- (2) 事業計画策定の算出根拠と事業を進める上で明らかになった問題点は何か。
- (3) 防災ライセンスリーダーは、資機材の取扱指導のみならず、広く地域防災に 貢献すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 防災ライセンスリーダーが不在もしくは少数となっている拠点とそれに対す る支援策について伺いたい。
- (5) 地域の防災力の向上に向けた課題と今後の取組について伺いたい。
- 2 危機管理戦略の推進について
- (1) 危機管理戦略に定めた施策・事業の主な成果について伺いたい。
- (2)戦略を推進していく上での課題について伺いたい。
- (3)次期中期計画策定に際しての課題への取組について伺いたい。